

教室がコンサート会場に変身!!

~1クラス単位で芸術体験!学校アクティビティ事業スタートしました~

学校アクティビティ事業 出演アーティスト



「は・や・と」
五絃箏 & 尺八ユニット



「あんみ通」
ながすともか
咲須与佳



ついに「学校アクティビティ事業」が始まりました!学校アクティビティ事業は、小美玉市内の幼稚園・保育園年長さん、小学5年生、中学2年生の各クラスにお邪魔してプロの演奏を目と鼻の先で聴くことできる事業です。全部で35箇所56コマ回ります!子どもたちに、本物の芸術文化に対して少しでも興味を持ってもらいたいという思いが込められており、文化ホールに足を運んでもらう「キッカケ」づくりもあります。

平成24年度小美玉市学校アクティビティ事業 集大成コンサート

津軽三味線ユニット

あんみ通 結コンサート

学校アクティビティ事業でおなじみの津軽三味線ユニット「あんみ通」が、今年度のアクティビティで集めた想いを素敵なお色で結びます!

2013年2月17日(日)14:00

四季文化館(みの～れ)風のホール

チケット
絶賛発売中!!

お問い合わせ TEL 0299-48-4466(みの～れ)



前回大好評により、2回目の出演!!あの興奮が再び!!

光と風のステージ Cue vol.17

「AILE FLAMENCO」

2013年2月16日(土)19:00

四季文化館(みの～れ)

◇入場料:1,000円(ドリンク付)

※未就学児の入場不可

◇全席自由

◇チケット取扱い:みの～れ、
おみたまオンラインチケット

(https://ticket.city.omitama.ibaraki.jp/)

完売御礼!

TEL 0299-48-4466(みの～れ)



「成熟したマリコさん踊りを見てほしい」と話す光と風のステージCueメンバーであり、今回主担当の鈴木伸二さん。光と風のステージCueメンバーが初めてマリコさんのステージを観に行ったのが、笠間市の酒蔵で行われたフラメンコライブ。

それをきっかけにこの光と風のステージCueでのライブが一昨年に実現し、それが大好評であったため再演が決定しました。情熱的なフラメンコの舞を是非ご覧ください。
<みの～れ編集局 酒井和美>

あなたもホールの「顔」になつてみませんか?

REPORT

みの～れ支援隊員、文化の架け橋となる!

新潟県魚沼市 小出郷文化会館 視察研修



2012.12.8/12.9 小出郷文化会館

新潟県魚沼市小出郷文化会館は平成8年、6町村が広域事務組合を組んで建てられました。平成16年にはその縁がもとで、県内で最も早い町村合併ができ、現在の魚沼市になったそうです。その上、17年間、行政のトップが何度も変わったにも関わらず、文化ホールは変わらずという文化の先進地を視察する事ができました。「文化は心の財布を豊かにする、見えない良い循環を作り出す」との桜井館長から聞いたお話を胸にきざんだ支援隊員でした。そしてみの～れの紹介もさせていただき、熱い文化談義を交わしてきました。今後も他の文化施設と交流し、勉強していく考えています。次回はあなたも一緒に来てみませんか?

<みの～れ編集局 野手 利江>

みの～れ支援隊 メンバー募集中!!



詳しくは『みの～れ支援隊』で検索!

REPORT

大好評により追加公演も開催!

「おやこDEジャズ 2012」

当初、2日間4回公演だった「おやこDEジャズ2012」。予約開始日に整理券がすべて完配と好評で、急遽追加公演を行ふことに。計5回で1,000人以上の動員となりました。魔法のトンネルをくぐるとそこは虫たちの世界…瞳をきらきら輝かせながら開演を待つ親子でいっぱいでした。キリギリスのギッチャン先生の弾ぐジャズピアノにあわせて、ミツバチのブン・てんとう虫のてん・妖精パックが、歌・踊り・絵本の読み聞かせをおりませ、親子は楽しいひとときを過ごしました。「ママ、楽しかったね」と、手をつないで帰る母娘がとても印象的でした。また今年のクリスマスに虫たちと会えるのが楽しみです。<みの～れ編集局 藤田 佐知子>

REPORT

アピオス小劇場×アピオスぱるず コラボレーション企画!

ディズニーフロ 感動のサービス 加賀屋克美氏 講演会



2012.12.16 Apios

アピオスの公演スタッフボランティア「アピオスぱるず」がアピオス小劇場とコラボレーションして実現したこの企画。毎日同じルーティンワーク…学生も、社会人も、子育て中の主婦も感じる「あたりまえの日常」。でも、これって「奇跡」という「点」の集合体なんです。加賀屋氏の講演では、たくさんの「気づき」がありました。朝から晩まで同じ作業、同じセリフ、同じ笑顔を繰り返す仕事でも、やってきたお客様は「これが最初で最後かもしれない」のです。だから、私たちも目の前にいる家族・友だち・同僚など「すべての人にハピネスを! (ウォルト・ディズニー氏の名言)」。目の前にいる相手を伸ばすコツ。それは、「誉める」のではなく「誉めちぎる」のだそうです! この講演でさらに磨きのかかったアピオスぱるずの皆さんのおもてなしに乞うご期待! <みの～れ編集局 小松崎由美子>

アピオスぱるず メンバー募集中!!



詳しくは『アピオスぱるず』で検索!



2012.12.22/12.23 Apios